

新型コロナ

速やかに 小池晃書記局長が会見 臨時国会開会を 休業要請 補償とセットで

日本共産党の小池晃書記局長は3日、国会内で記者会見し、西村経済再生相が新型コロナ感染症対策のための特別措置法改正に関し、休業要請に従わない場合の措置として「命令や罰則の新設はありうる」としながら、休業要請とセットの補償については「事実上の補償はすでにやっている」と否定したことについて、「補償なしの、罰則だけの休業要請で、最悪のやり方だ」と批判しました。



記者会見する小池晃書記局長＝3日、国会内「写真」(しんぶん赤旗)

政府の決断で補償は可能

小池氏は「休業を“お願い”しながら罰則というのはおかしい。要請している以上、補償するのが筋だ」と強調。さらに、政府・与党が特措法改正の議論を行う時期について、現在のコロナ感染収束後としている点についても「当面、何もしないということになる」と批判。「特措法改正をしなくても、政府が決断さえすれば補償はできる。予備費10兆円を使うことは可能で、まずは、補償を先行させるべきだ」と述べました。

憲法にもとづき国会招集を

また小池氏は、野党5党派が7月31日に憲法53条にもとづいて要求した臨時国会の召集につ

いて、「まさに時間との勝負だ。日に日に感染が拡大し、医療状況がひっ迫しているという状況だ」として、速やかに開会し、国民に説明するべきだと強調しました。

首相は国民に説明を

小池氏は、安倍晋三首相がPCR検査を増やすと述べたことに触れて、「どうやって、どれだけ増やすのか、全く示されていない」と指摘。医療体制のひっ迫をどう解決するのかや、「GoToキャンペーン」前倒しの問題など、たださなければならぬことは山積しているとして、「国会の場で、首相が野党の質問に答えなければならない」と語りました。

記者会見動画はこちら →



感染対策強く求めるコロナ署名にご協力ください

PCR等の検査を集中的・徹底的に拡大することが感染拡大防止と経済の両立に不可欠です。皆さんの声を集め国と東京都を動かしましょう。

署名用紙はこちら →



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9平和会館5階)1965年11月12日第三種郵便物認可

新型コロナ

速やかに 小池晃書記局長が会見 臨時国会開会を 休業要請 補償とセットで

日本共産党の小池晃書記局長は3日、国会内で記者会見し、西村経済再生相が新型コロナ感染症対策のための特別措置法改正に関し、休業要請に従わない場合の措置として「命令や罰則の新設はありうる」としながら、休業要請とセットの補償については「事実上の補償はすでにやっている」と否定したことについて、「補償なしの、罰則だけの休業要請で、最悪のやり方だ」と批判しました。



記者会見する小池晃書記局長＝3日、国会内「写真、[しんぶん赤旗]」

政府の決断で補償は可能

小池氏は「休業を“お願い”しながら罰則というのはおかしい。要請している以上、補償するのが筋だ」と強調。さらに、政府・与党が特措法改正の議論を行う時期について、現在のコロナ感染収束後としている点についても「当面、何もしないということになる」と批判。「特措法改正をしなくても、政府が決断さえすれば補償はできる。予備費10兆円を使うことは可能で、まずは、補償を先行させるべきだ」と述べました。

憲法にもとづき国会招集を

また小池氏は、野党5党派が7月31日に憲法53条にもとづいて要求した臨時国会の召集につ

いて、「まさに時間との勝負だ。日に日に感染が拡大し、医療状況がひっ迫しているという状況だ」として、速やかに開会し、国民に説明するべきだと強調しました。

首相は国民に説明を

小池氏は、安倍晋三首相がPCR検査を増やすと述べたことに触れて、「どうやって、どれだけ増やすのか、全く示されていない」と指摘。医療体制のひっ迫をどう解決するのかや、「GoToキャンペーン」前倒しの問題など、たださなければならぬことは山積しているとして、「国会の場で、首相が野党の質問に答えなければならない」と語りました。

記者会見動画はこちら →



感染対策強く求めるコロナ署名にご協力ください

PCR等の検査を集中的・徹底的に拡大することが感染拡大防止と経済の両立に不可欠です。皆さんの声を集め国と東京都を動かしましょう。

署名用紙はこちら →



東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9平和会館5階)1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党